

【事例学習&演習】ケースカンファレンス、ファシリテーションの進め方を深める!



# “今さら聞けない” 実践で使える看護倫理

スタッフの意識が高まり、患者・家族に寄り添った看護につながる!

価値観の多様化に対応!さまざまな倫理的問題に直面しても悩まない

看護倫理に対する「苦手意識」を払拭し、  
組織に根付かせるコツがわかる!

**津嘉山みどり氏** 医療法人おもと会 大浜第一病院  
看護部 副院長・看護部長

1984年琉球大学保健学科卒業。1990年琉球大学大学院保健学研究科修士課程修了。1992年医療法人おもと会大浜第一病院に入職。看護教育担当師長、法人本部統括副看護部長、おもと会教育研修センター副センター長を経て、2015年より現職となる。また、2008年から沖縄県看護協会にて「看護倫理」の講義を担当しており、参加者より高い評価を得ている。そのほか、看護管理、看護研究、新人教育、シミュレーション教育などの研修を院内外で幅広く担当している。

|            |               |                 |
|------------|---------------|-----------------|
| <b>名古屋</b> | 19年 7月20日(土)  | 日総研ビル           |
| <b>福岡</b>  | 19年 9月28日(土)  | 日総研 研修室(第7岡部ビル) |
| <b>東京</b>  | 19年 11月16日(土) | 飯田橋レインボービル      |

【講義時間】いずれも10:00~16:30

参加料 税込  
 一般 19,000円 会員 16,000円  
 ※会員は日総研雑誌(定期刊行物・会員制)の年ぎめ購読者です。  
 ※昼食代は含まれません。昼食は各自でお持ちください。  
 ※ご参加いただくには事前のお申し込みが必要です。※最少催行人数15人。

## プログラム

1. 看護倫理の事例検討のプロセス  
～スタッフが主体的に取り組むための仕掛け  
1) 臨床における倫理教育の必要性 2) 看護倫理とは何か  
3) 看護倫理の事例検討に必要な基礎知識  
4) スタッフが入りやすいケースカンファレンスの進め方
2. 部署内で看護倫理をスタッフに意識させる  
指導のコツと師長(リーダー)の役割  
1) 私たちの周りにおける看護倫理の問題  
2) スタッフに倫理問題を意識させるためのかわり  
3) 事例検討後のフォローアップと多職種との検討  
4) Jonsenらの4分割表を用いた事例検討
3. 【事例学習】価値観のズレを軽減するために不可欠な  
ケースカンファレンスの進め方  
1) 終末期をめぐる患者の望む医療と医療者の考える医療の価値観のズレ  
2) 治療拒否をめぐる患者の価値観と医療者の価値観のズレ  
3) 意思決定ができない高齢者の延命治療をめぐる家族と医療者の価値観のズレ ほか
4. 部署内でケースカンファレンスを実践する時に  
必要なファシリテーション  
1) 院内における倫理教育の体制～倫理について話し合える職場環境づくり  
2) 部署におけるケースカンファレンスを推進する体制づくり  
3) 【演習・シミュレーション】ケースカンファレンスにおけるファシリテーション
5. まとめ・質疑応答

このセミナーの詳細はホームページで案内中!

日総研 14541

検索

Eメールで専門業務のニーズに応える

「今すぐ学べる情報」をお届け。《無料》

日総研ではアドレスをご登録いただいたお客様に、  
毎週Eメールマガジンをお送りしています。



登録はこちら ▶ [www.nissoken.com/mm](http://www.nissoken.com/mm)

話題のセミナー最新情報

教材(雑誌)最新号・新企画の内容

最新刊・改訂・増刷・試読

単行本・試験対策商品

●お申し込み受付後、通常1週間以内に参加証をお送りしています。参加証が届かない場合にはお問い合わせください。

|  |  |                    |  |
|--|--|--------------------|--|
| <b>FAX申込書</b><br>“今さら聞けない”<br>実践で使える看護倫理<br>[14541]<br>↓参加地区に✓印を<br>[7] <input type="checkbox"/> 名古屋 7/20<br>[8] <input type="checkbox"/> 福岡 9/28<br>[9] <input type="checkbox"/> 東京 11/16 | ▼受取確認者氏名を必ずフルネームでお書きください<br>ふりがな<br>氏名 (受取確認者)<br>生年月日 西暦 19 年 月 日 | 送付住所 TEL( )<br>〒 - | 施設宛<br>請求書<br>必要<br>・<br>不要<br>送付先<br>自宅<br>・<br>勤務先 |
|  | ▼日総研の会員制・専門雑誌をご購読の方はお客様コードをご記入ください<br>お客様コード 役職・部署                 | 勤務先名               |  |
|  | ご連絡をお送りします。メールアドレス   |                    |  |

FAX ☎0120-052690 電話 ☎0120-054977

★会員とは日総研雑誌(定期刊行物・会員制)の年ぎめ購読者です。

日総研会員はセミナー3,000円引き!

主催 日総研 日総研出版 〒451-0051 名古屋市西区則武新町3-7-15 日総研ビル

※日総研ではご提供いただいた個人情報は目的に従い適切に利用しております。詳細は[www.nissoken.com/privacy](http://www.nissoken.com/privacy)